

発行所 北海道苫小牧市役所  
編集発行人 新岡正敏  
昭和28年6月28日  
第三種郵便物認可

各学校の入学式近づく  
市内各小・中・高等学校の入学式はつぎのとおりです。  
<小学校> 各校とも4月6日  
<中学校> 4月6日一勇弘中、中東中、植苗中、光洋中、同8日一雲中、中北中、和光中、同8日一雲中、同9日一西高  
<高校> 4月8日一東高、工業高、女子高、同9日一西高

## 第三次産業大幅に伸び 第二次産業をおさえる

### 35年、36年の市民 個人所得推計結果

市では、自治省の求めに、北海道統計課の指導のもとに昭和35年36年の当市市民所得のうち個人所得の推計を行いました。その結果の概要はつぎのとおりでした。

すなわち、総額において昭和35年約八億九千円、昭和36年約一億三千万円と36年は一六・五%一億四千万円余りの伸びを示していますが、そのうちわけをみると勤労所得の一三%約八億六千万円の伸びに対して業主所得の伸びは三〇・四%約五億円と活発な伸びをみせています。

勤労所得の総額に占める割合は35年では七四・四%約六億六千円となつていますが、36年では七二・一%約七億五千万円となりこれに対して業主所得の総額に占める割合は35年では一六・三%約一億四千万円、36年では一八・九%約一億九千万円となつています。

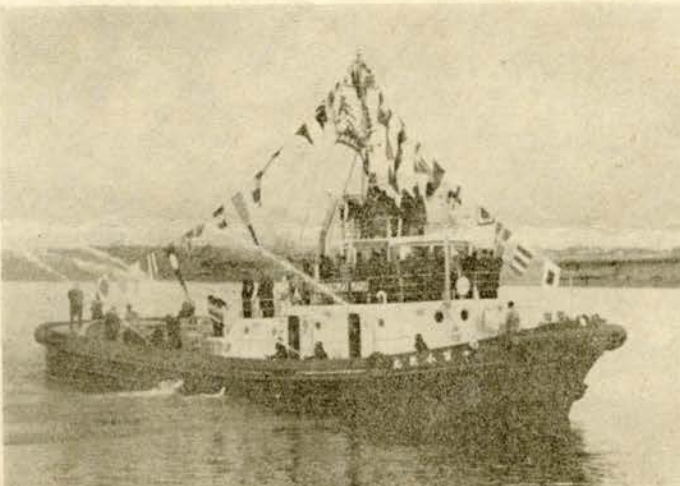
産業別に増加の状況をみると第三次産業の二三%約八億八千万円、第二次産業の一〇・八%約四億四千万円、ついで第一次産業の七・二%約三千万円となつています。

35年は第二次産業の総額に対する割合は四六・一%約四億四千万円とトップをしめ、続いて第三次産業の四二・六%約三億八千万円、第一次産業の五・三%約四億七千万円となつていますが、36年では第三次産業が四五・

一%約四億七千万円とトップにたち、続いて第二次産業の四三・九%約四億五千万円、第一次産業の四・八%約四億五千万円、

円と第二次産業が第三次産業に首位を譲った点が注目されます。

これは、第二次産業の七六% (36年) をしめる製造業の伸びが八・八%約二億八千万円にとどまったのに対し第三次産業の五七% (36年) をしめる卸売小売業とサービス業の計が二八・八%約五億六千万円 (卸売小売業



## 試運転に偉力発揮 苫小牧丸の竣工式盛大に

引続き、産業会館で盛大な祝賀会が催されました。(写真は、港内で消火ポンプのいっせい放水を披露している「苫小牧丸」)

大阪造船所に発注していた苫小牧市の新造船第一号タグボート「苫小牧丸」(二一五総トン、全長二五・七メートル、一、〇〇〇馬力、フォイトシユナイタープロペラ装備、総額九千九百四十万円)は、九日大阪港を出港、予定より早くおくれで二十三日苫小牧港に回航いたしました。市では二十七日午前十時半から石炭岸壁で修繕式としゅん工式を行ないました。

田中市長、渡辺議長、市議会議員、黒磯室蘭海上保安部長、大野大阪商船社長、早川王子製紙苫小牧工場長、岩倉港務促進期成会長、港湾関係者など四十数名が集まり、挙式の後と参列者一同を乗せて港内で試運転を行ない、前進後進、回転などにその機能の偉力を発揮しました。

引続き、産業会館で盛大な祝賀会が催されました。(写真は、港内で消火ポンプのいっせい放水を披露している「苫小牧丸」)

三二・五%約三億五千万円サービス業二〇・七%約二億一千万円)と大幅な伸びをみせたことによるものです。

### 家計調査にご協力ください

〇人の価値は「どれだけ社会の進歩向上に貢献したか」ということではかかれるといわれております。

## 母子家庭に無利子でお貸しします

市社会福祉協議会では、母子家庭(要と認められた場合二万円まで)で無利子、返済は六か月以内に一時または月賦とし、保証人一人を必要とします。

## 緑町の宅地造成地区 にゴミを捨てぬよう

さいきん緑町埋立宅地造成地区にゴミを捨てる人がありますが、同地区はすでに埋立が終わり、本年度内分譲を計画しているところですので、測量、道路築造工事に支障をきたします。ゴミを捨てないようしてください。特別清掃区域内(市で清掃を行っている地区)から出るゴミは、市の指定したゴミ処理場(糸井開拓地第一排水口西側農耕地内)以外に捨てることを禁止されておりますから、自己処理をされる方は指定のゴミ処理場に捨ててください。

〇統計は、多くの人びとの善意の集まりによってなりたち、明日の苫小牧を築く礎となります。

〇四月から始まる家計調査の調査世帯は全くの無作為で機械的に抽出された世帯です。

〇調査世帯は六月から毎月二〇世帯ずつ他の世帯にやはり無作為抽出の方法で切換えられて行きます。

〇抽出された世帯のご協力がなく科学的な統計設計の根本が崩れてしまいます。

〇各世帯のご都合をお伺いしてご協力をお願いするのが民主主義の常道であります。科学的な統計の宿命がここにあるわけです。

〇より進んだ社会を作り上げるためには、現代に生きる人びとの社会に対する責任の自覚が大切とされています。

### 小児マヒ生ワク チンの追加投与

八・九日保健所で

三月十一日から各小・中学校を会場にして行なった小児マヒ生ワクチン(1・2型混合)の投与は、十四日終了しましたが、この投与を二回で受けられなかった方は、四月八日(月)、九日(火)の両日午前十時から正午まで、午後一時半から三時までの間、苫小牧保健所で投与を行いますので、申込書用紙を持参のうえ、必ず受けてください。なお申込書用紙のない人は、直接会場へお申込みください。

〇抽出された世帯の統計に対する深いご理解と協力により、近代的な先進都市に劣らない統計基礎資料の整備が期待されています。





# 私たちの社会学級

## 樽前社会学級

☆創立昭和二十二年  
五月三日

☆学級長 小山内 博  
☆運営委員長 此内 豊

### 樽前社会学級の歌

浦島満寿夫作詞・作曲

一ひと日の汗もぬぐわれて  
心のまどに 星光る  
われが暮しの みちしるべ  
高かかかか さいみ出る  
おお おおわれらが  
まなびのついで  
二かわりゆく世を一節に

### 人づくり村づくりの効果徐徐に

十数年の 部落ぐるみの学びと実践の場  
つとめから

まこと(真理)求める  
はらからが  
とまがきかため  
新たなる  
歴史をきつゝ  
使命ぞと  
おお おおわれらが  
まなびのついで

樽前社会学級は、昭和二十二年五月三日樽前小学校に、公民学級を開設したことに始まり、その後、母親学級、青年教養講座を吸収して昭和二十四年から社会学級として再発足し現在に至っております。その間に昭和二十七年には文部省委嘱研究社会学級として指定を受けました。



(写真は、婦人の共同学習のひとこま)

樽前は、農業を主体にして漁業、林業を営む集落です。農家は酪農を主とし、水田がこれに含まれておりますが、経営面積が少なく経済的にも恵まれておりませんので出かせぎ等をしなければならず農家経営の合理化が強く望まれております。

合理化、農・漁・林業経営技術の研究、婦人の資質向上や実生活に即した教養や研究を基本的な仕事として考えなければなりません。この大切な村づくりのために、部落会、婦人会、青年団、PTA等から選ばれた二十名の運営委員が年度の計画や、予算、講師等具体的な仕事を分担しあって、学級運営に参加しております。社会学級の中味は、婦人学級、青年学級、母親学級等が集まってきていますので、内容も多岐にわたります。約二百時間開設、回数六十回を数えています。すなわち、婦人部関係では、生花、手芸、料理、和裁、洋裁、農村保健、年一回の研修旅行等。青年部関係では、経営講座、登山、先進地視察、フオークダンス、生活改善講習会、研究発表、一般教養としては、時事解説、農村懇話会、コーラス等であり、その他に成人祭、文化祭、敬老会、部落慰安会等の行事は、すべて社会学級が主催して行なっております。十数年のつとめの中から、大きな人づくり、村づくりの効果が徐々に現われてきました。寒地住宅講習会の中からいくつかのベイチ力住宅が生まれ、数年にわたり続けられている料理講習会の中から食生活が大きく進み、酪農経営講座の中から全道乳質改善共助会に参加した当地区が、優秀賞を受賞するという輝かしい成果も生み出しました。

## 小学1年生の教科書は無料

入学日に校長からお渡しします  
このたび公布された政令により、四月、小学校の一年生にあがるお子さんには全部、教科書を無料で差し上げることになりました。ただし、この教科書は、四月六日の入学日当日各自の小学校長からお渡しすることになっておりますから、それまでご不自由でもお待ち願います。

## 小学校長の異動

が、これは各自教科書取扱店から買い求めください(市教育委員会)  
(四月一日付)  
東小校長(若草小長) 友成 真七  
若草小校長(北光小長) 田中吉雄  
北光小校長(緑小長) 浦島満寿夫  
緑小校長(白老中長) 石川 清志  
大成小校長(錦岡小長) 平瀬七郎  
錦岡小校長(樽前小長) 小山内博  
樽前小校長(若草小教諭) 大坪由太郎  
丸山小校長(大成小教諭) 奥山俊光  
竹浦小校長(丸山小長) 福田八十吉  
▽退職  
加藤 虎雄(東小校長)  
吉田 正男(大成小校長)

## 毎月十日は市の清掃デー

毎月十日は、市の「清掃デー」です。この日は、家族そろってそれぞれ家の回りや付近の路面の掃除、汚物の除去などを行ない、清潔な住みよい生活環境をつくるように努めましょう。

## 港湾部の電話番号

三月二日は二二二六番です。十三日中野七〇番地の市港湾部庁舎(元電報電話局職員寮)に移転した市港湾部(元市庁舎三階)の電話は、現在「二二二六番」ですが、四月中に「二二二〇番」と「二二七番」、「二二九番」の四本が増設され、合計五本となります。

## 火薬類取扱扱保

道では、甲種安責任者試験、および乙種火薬類取扱安責任者試験を、四月二十三日午前九時から胆振支庁会議室(室蘭市)で行ないます。試験科目は火薬類取締法令、一般火薬学、面接(経験者等試験)提出書類は受験願書、履歴書各二部、写真、戸籍抄本各一部、受験料は七百円で、受験希望者はくわしいことを市商工水産課にきて四月十五日までに胆振支庁商工労働課商工係にお申込みください。

港湾部跡に企画室 三月末、元港湾部管理係等引越し 部跡(市庁舎三階)に企画室管理係と土地造成係(同二階)が引越し、この跡に物品

セイコーの時計をかけて、いざいざスタート  
帽子に白線も入ったセーラー服も揃った  
品種豊富なアフターサービスの店  
日劇前 **クボタ時計店**  
T 2002

小豆・大手亡の先物取引は  
正金実業KK苦小牧出張所へ  
どうぞ...  
(参考資料無料贈呈)  
北海道穀物商品取引所仲買人  
**正金実業苦小牧出張所**  
苦小牧市本町52  
電話2374・2605番